

新型コロナウイルス感染防止基本対策

1 告知の際の対応

- (1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（イベント当日に書面で確認を行う。）
 - ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) マスクの持参と着用
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- (4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること。
- (5) イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (6) イベント参加前後においても、三つの密を避けること、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮することを求める

2 当日の留意事項

- (1) 受付には、手指消毒剤、マスク、非接触式体温計を設置する。
- (2) 参加者に以下の情報提供を書面にて求める。（両日行う）
 - ① 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取扱いに十分注意する。
 - ② 当日の体温
 - ③ イベント前 2 週間における以下の事項の有無

3 その他

- (1) 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、イベント当日に参加者より提出を求めた書面について、保存期間（少なくとも 1 月以上）を定めて保存しておく。
- (2) イベント終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、開催自治体の衛生部局とあらかじめ検討しておく。